

事務所通信 リソース

9月号 VOL. 17

税理士法人 中央総合会計

〒070-0037

旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL : 0166-25-4131 0166-23-0010

FAX : 0166-25-4132 0166-23-7543

URL : <http://csk-i.com/>

E-mail : cyuou@csk-i.com



いつもお世話になります。エシカル消費という言葉をよく聞くようになりましたね。途上国への支援付き商品などを買うことで社会に貢献する新しい消費スタイルです。若者を中心に社会貢献への関心が高まっているようですが、人のお役に立つことが自分の人生を豊かにすることだと気づき始めたのかもしれない。

クローゼットの衣服のポケットから通帳が

本社事務所の残土置場地中約2㎡に埋められたスーツケース内、自宅のクローゼットに収納された衣服のポケット内、トランクルームに保管されたダンボール内の金庫や「空茶箱」と表示のある茶箱内。これらは平成二十二年、実際にあった不正資金の隠し場所です。

国税庁の平成二十二年検査調

査発表によると、査察に着手し

た件数は196件で検査庁に告

発された件数が156件でした。

告発した脱税額は総額213億

円で、一件あたりの脱税額は平

均で1億3700万円と前年度

の1億7100万円より減少しました。また、平成二十二年

年度中に二審判決が言い渡されたのは152件で、すべて

に有罪判決が出され実刑判決は6人でした。

今回、告発が多かった業種は都市部における地価高騰の

影響を受けた不動産業のほか、建設業や運送業などが多

くみられました。主な脱税の手段や方法は、経費の架空

計上や課税仕入に該当しない人件費を課税仕入となる

外注費に科目仮装したもの、税金を極端に低くしている

国や地域に関係法人を設立し、架空の外注費を計上する

といった国際取引を利用したものなどがありました。

こうした特別なケースを除き、私たちは日々懸命に努力

し、額に汗した成果の一部を税金として適切に納めてい

ます。ですからぜひ、これからの日本のために有効活用し

ていただきたいですね。



【なぜ売れるの? 「歩きにくく負担のかかる靴」】

履いて歩くだけでシェイプアップできるトーンングシューズ。「トーンング」とは体の調子やバランスを整えるという意味で、この靴底を取って不安定にすることでふくらはぎや太ももに適度な負荷をかけ、姿勢の矯正や筋力アップに効果を発揮します。美脚やヒップアップを目指す女性向けのスポーツシューズが主流でしたが、メタボを意識するビジネスマンのスーツに合うデザインも続々と増えています。心地良さと逆の健康発想、「歩きにくく疲れる」がポイントです。



【「当たり前」をあらためて考える】

「ゆとり、ゆとり」と騒いだ後、今度は「個性、個性」と追い立てるような教育に今の子どもは大変だなあと同情を覚えます。

「ゆとりか個性か」という話ではなく、物事はすべてバランスの問題です。そんな当たり前のことにも気づかなくなっているのが今の世の中だとしたら、我々もうっかりはしてはいられません。何に対しても一般的なことしか考えられないような思考回路に陥っていないか今一度、振り返ってみましょう。



近所にできた新しいコンビニを見て、「またコンビニか。最近この辺にやたらコンビニができるけど商売のつづし合いじゃないのか」と疑問を抱く人、「新しいコンビニだ。ラッキー」と単純に喜ぶ人、もしくはまったく無関心な人、同じものを見ても反応は様々です。どれが正解ということではなく、疑問がないというのは思考回路がマンネリ化している証拠でしょう。商売をしていれば人一倍「発想法」や「思考法」が気になるところですが、その前にまず必要なのは漠然とした疑問を抱く感性です。

トヨタでは、異常に気づいたら「なぜ」を5回繰り返すことを徹底しているそうです。これが有名なトヨタの「なぜなぜ5回」。「なぜ」を5回繰り返すと本当の原因にたどり着き、問題点が浮き彫りになるからだそうです。「なぜなぜ5回」のプロセスによって社員は自分で考える力を身につけ、現場力が強化されていくのでしょう。ニュートンは「なぜ」を繰り返して引力を発見しました。韓国のサムスンも、トヨタより2回多い7回の「なぜ」で世界有数の大企業にのし上がったという話もあります。幼い子どもはしつこいほどに「なぜ」を連発して大人をうんざりさせますが、そうやって未知なるものと出会いながら成長していくのです。

当たり前だと思っていることを、今あらためて問い直してみましょう。なぜそのサービスを提供するのか。なぜ顧客との信頼関係が大事なのか。なぜこの商売を始めたのか。そして、なぜ続けていくのか…。商売における「当たり前」など存在しないと気づいたとき、必勝のブレークスルーが起こるのでしょうか。

第5回 職員紹介 寺本 愛里



はじめまして。

暑かった日々もあっという間に過ぎ、夜の風は秋を感じるようになっていきますね。

私は寒さが苦手な人で、冬は毛布2枚に湯たんぽが重要になってきます。

趣味はさておき、好きなのは、猫！毛玉の様な猫を飼っております。しかし、動物アレルギー＋アレルギー性鼻炎持ち…じゃれ合った後は、手洗いに目の洗浄は欠かせません。(泣)

出会いは、小学1年生。猫が欲しく母に抗議活動を2～3ヶ月間続け、諦めかけた頃、学校から帰宅すると小さな猫が居たのです。私には完全シークレットだったようで、びっくりのあまり猫を避け泣きながら「怖いよ～ありがとう～」と言っていました。それから約14年が過ぎ、家にやって来た一番小さい猫は、一番大きな存在になっています。

一番のサプライズと大好きな猫と一緒にやって来た日をつくってくれた家族に感謝です。皆様の一番のサプライズは何でしょうか？きっと、笑顔になってしまうこと間違いなしですね。

仕事では、勉強の毎日が続いております。電話での対応や、来所された際にお会いする機会があると思いますが、元気な笑顔で対応出来るよう頑張りたいと思います。

